

戦争ではなく 子どもたちに教育・栄養を保障できる地域を！フィリピン民衆とともに

7月27日 9時30分～12時30分 相模原市民会館 ひばり

「世界からなくなならない戦争のこと、自分事として受けとめてほしい！」

＊ 幼い頃からフィリピン訪問を体験してきた青年が今、大学で被爆者運動の軌跡を資料から読み取り、学んだことを報告します。人と人が手をつないで進めてきた被爆者の運動、その人たちの生きた思いと出会って気づいたことなど語ってくれます。



＊フィリピンマパロダカ（戦争と貧困に反対する親子の運動）議長のポールさんには、軍拡による市民生活の現状と地域の平和の取り組みを報告してもらいます。
＊アバカダ（貧困地域の就学前教育施設）スタッフたちには、子どもたちに平和をどう教えているかなど語ってもらい交流します。



日本とフィリピンの防衛協力は 準同盟国級に

4月29日石破首相はフィリピンを訪問し、軍事情報共有や軍事物品役務提供など約束。日比政権は、ひたすら軍事拡大政策に向かっていきます。

6月20日鹿児島湾で日米比海上保安合同訓練を実施しました。

しかし、各地域で市民たちはNO!WAR! NO!ジェノサイド！の声を写真展や上映会などでひろげています。



訓練に参加したフィリピン沿岸警備隊の巡視船（手前）と米国沿岸警備隊の巡視船（20日、鹿児島湾で）（読売新聞）
日本・米国・フィリピンが鹿児島湾で海上保安合同訓練…350人参加「米比と顔の見える関係を築けた」



ポール・ガランさん
平和コンサート出演

「NO BORDER」

「ISYUNG BAYAN」
（ピープルズイシュー）

皆がお互いを尊敬しあうことを学んだ時 平和が訪れる
皆がお互いのために生きることを学んだとき平和が訪れる
皆が公正で貧しい人のいないとき 平和が訪れる
皆がお互いを気遣い愛し合うとき 平和が訪れる